

平成27年度 第46回 全九州高等学校バスケットボール春期選手権大会

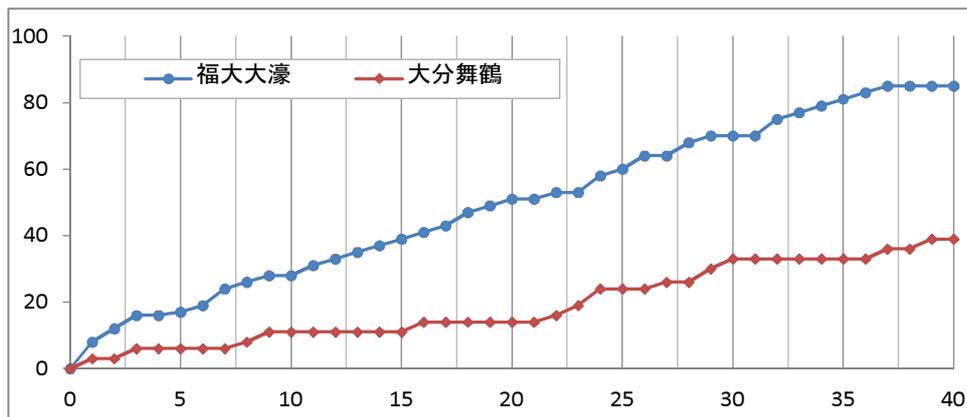
男子2回戦

主審 比嘉涼太
副審 肥田木洋之
福大大濠 85
(福岡1位) ○

28	-	11
23	-	3
19	-	19
15	-	6
-	-	-

39 大分舞鶴
● (大分1位)

No. 13A5 日時: 2016年2月13日(土) 15:00 会場: 薩摩川内市運動公園体育館A5



福大大濠

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 鍵富 太雅 (C)	7	0	3	1	1
5	* 西田 優大	16	4	2	0	0
6	川島 聖那	2	0	1	0	2
7	桐山 慶太	8	0	4	0	0
8	青木 亮	9	0	4	1	0
9	中崎 圭斗	4	0	2	0	0
10	永野 聖汰	2	0	0	2	1
11	上塚 亮河	3	1	0	0	0
12	立野 友也	4	0	2	0	0
13	* 渡嘉敷 直輝	6	0	3	0	0
14	* 児玉 修	4	0	1	2	2
15	* 井上 宗一郎	12	0	5	2	1
16	山本 晃輝	8	0	4	0	0
17	若松 真	-	-	-	-	-
18	藤井 宏治	0	0	0	0	0
コーチ	片峯 聡太					
合計		85	5	31	8	7

大分舞鶴

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 赤嶺 充希 (C)	7	0	2	3	2
5	* 吉良 知将	13	3	2	0	3
6	* 蠣原 弘太郎	0	0	0	0	3
7	* 泥谷 椋平	5	1	1	0	0
8	倉原 佑太	-	-	-	-	-
9	長谷川 聖	3	1	0	0	3
10	小野 駿斗	-	-	-	-	-
11	* 木下 碧人	11	3	1	0	0
12	草本 凱斗	-	-	-	-	-
13	大澤 豊	-	-	-	-	-
14	野花 耕太	0	0	0	0	0
15	永松 知也	0	0	0	0	0
16	鈴木 裕登	-	-	-	-	-
17	河井 隆寛	-	-	-	-	-
コーチ	齋藤 哲也					
合計		39	8	6	3	11

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1Q両チームともマンツーマンでスタートした。序盤大濠は#5西田の3P、舞鶴は#11木下の3Pが決まる。その後大濠は高さを活かし#4鍵富のバスケットカウントや#15井上のポストプレーなどで14-3とリードを広げ、舞鶴がタイムアウトを取る。タイムアウト後舞鶴は#9長谷川の3Pが決まり点差を詰めるも、大濠は#8青木のバスケットカウントやリング下のショットなどで28-11とリードを広げ、第1Qが終了する。

第2Qに入っても大濠は#15井上のリング下のショットや#13渡嘉敷のレイアップなどでさらにリードを広げる。舞鶴は外からのシュート決まらず苦しい展開となり、逆に大濠は#12立野のドライブからのレイアップなどが決まり51-14と大きくリードして前半を折り返す。

第3Q流れを変えたい舞鶴はゾーンディフェンスに切り替え、#5吉良の3Pや#4赤嶺のバスケットカウントが決まるなど勢いが出てきた。しかし大濠は#5西田の連続3Pなどで点差を詰めさせない。その後は両チームとも点数を重ね、第3Qは19-19と互角の戦いをみせ、70-33で第3Qが終了する。

第4Qに入り大濠もゾーンディフェンスに切り替え、#11上塚の3Pやルーズボールを奪ってから#16山本のレイアップが決まり、点差をさらに広げる。舞鶴は#5吉良の連続3Pが決まるも、大濠は#9中崎のリング下のショットや#7桐山のミドルシュートが決まり、終始リードを保った大濠高校が85-39で勝利し、準決勝に勝ち進んだ。

記載者	廣森 拓也 (所属) 鹿児島県バスケットボール協会
-----	---------------------------